

OFA GK育成プロジェクト 活動レポート

2019年6月
一般社団法人大阪府サッカー協会



OFA GKアカデミー

文責：時久 省吾（OFA GKアカデミーGKコーチ）

6月はブレイクアウェイをテーマにトレーニングを行いました。特にフロントダイブを中心に取り組みました。理由はブレイクアウェイで使うテクニックとして、主にフロントダイブやブロッキングなどがあるのですがブロッキングの方を優先してしまいどうしても受け身になってしまう事でした。まずは相手にシュートさせない事を優先して積極的にボールにチャレンジする事を意識しました。ボールに対してのアプローチもはじめは体を後ろにそらしながら取りに行っていましたが、徐々に最短距離で迫力のあるプレーが出来るようになってきました。ブレイクアウェイでは予測が大切になってくるのでゴールを守りながらも狙う意識をもちポジションを取る必要があります。味方と協力しながらコースを限定し誘い込むようなブレイクアウェイが出来るのが理想だと思います。GK達には受け身だけでなく攻撃的に守れるようにボールホルダーの状況を見極めながらギリギリのところで確実なプレーができるように成長して欲しいです。



OFA GKスクール

文責：櫛引 実（JFAアカデミー堺GKコーチ）

今月はU-12、U-15共に2回でした。U-12は6月10日（月）にレッスン4（ローリングダウン）、24日（月）にレッスン5（ダイビング）を行いました。U-15は6月3日（月）にレッスン3（ステップング&ポジショニング）、17日（月）にレッスン4（ローリングダウン）を行いました。U-12のローリングダウンは、長座→立ち膝→立位とボールを抱えて段階的に進め、その後で静止球→手投げ→蹴ったボールへと行ったので、しっかりとした形になりました。ただ実践に近づく構えの準備や、早く正確に倒れることが乱れていきました。特にグラウンダーのボールは上から手が出るがありました。また同時にプレー前、プレー、プレー後の要求として構え方と立ち方を指導しました。返球までを1セットとしてトレーニングしました。24日（月）はS11ピッチでフルコートを使ったので、ローリングダウンの確認をして、ゲーム時間を多く取りました。ここまでの積み上げで良いプレーが随所に見られました。U-15は3日（月）にステップングとポジショニングを行いました。構え方を再確認して、ポジショニングを全員でシューター側から観て確認をしました。その後で、最適な移動方法を確認し、実践しました。頭ではステップの使い分けや方法は理解していましたが、実際にシュートを受けて移動すると、ポジションのズレや（前後も）、構えきれないなどの課題が多く出ました。それでも最後のゲーム形式では良いプレーで終え、改善できた印象でした。17日（月）はローリングダウンを行いました。U-12同様に段階的に進めシュートを受ける時間を多く取りました。U-12同様にプレー前、プレー、プレー後を指導して構えを再確認しましたが、手の位置が悪いスクール生が数名いて指導しました。立ち方に関しては癖になっており、U-12のスクール生よりも苦戦していました。最後のゲームは白熱しておえることができました。



協賛

ユニバーサル株式会社、ユアSAM&B株式会社

お問い合わせ先

一般社団法人大阪府サッカー協会

〒550-0004 大阪市西区鞠本町1-7-25 イトーダイ鞠本町ビル6階

TEL：06-6441-5881（平日10:00～18:00） FAX：06-6441-5882 <http://osaka-fa.or.jp>